




対象機種	明るさタイプ	色温度	消費電力
LEDT21687L-LS1	FCL20W相当	電球色	10.3W
LEDT21687N-LS1		昼白色	
LEDT31687L-LS1	FCL30W相当	電球色	13.2W
LEDT31687N-LS1		昼白色	



このたびは東芝LED照明器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

■安全上のご注意 照明機器の工事に関しては、電気工事の有資格者の施工管理が義務付けられています。
工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡してください。

工事店様へ

施工上のご注意

	警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	・器具に表示された電源電圧(定格電圧±6%以内)以外で使用しない。(短寿命、火災の原因)
	・器具を改造したり、部品を変更しない。(落下・感電・火災等の原因)
	・アース工事は電気設備の技術基準に従い、確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。
	・器具の取り付けは、質量に耐える所に本体表示並びに取扱説明書に従って行う。(器具落下の原因)
	・電源線接続は、確実に挿し込む。(発熱、火災の原因)
	・器具の取り付けの際は手袋を着用すること。(けがの原因)

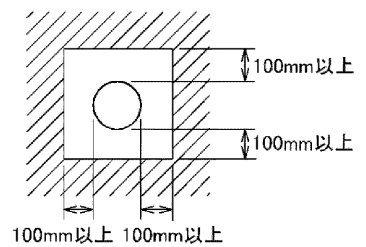
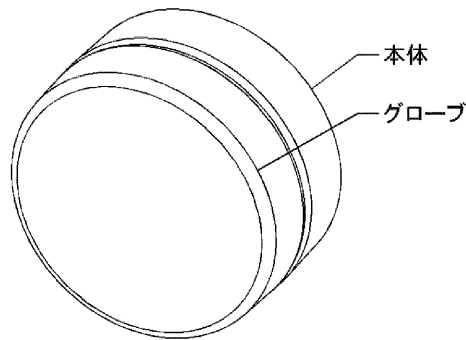
	注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。
	・周囲温度が5℃～35℃の範囲で使用する。(火災の原因)
	・この器具は防雨形です。雨線内の軒下・屋側などで使用できます。 雨が直接かかる場所、浴室などの湿気の多い場所では使用できません。(絶縁不良、感電の原因)
	・この器具は、風の強い場所、突風の吹く場所、振動の強い場所では使用できません。(感電、落下の原因)
	・この器具は、腐食性ガス(硫化系、塩素系など)の雰囲気場所となる温泉施設などに使用できません。 (変質、変色、絶縁不良、落下の原因)
	・この器具は海上や臨海部などの重塩害地、沿岸部の塩害地には使用できません。(早期の錆発生、器具落下の原因)
・器具を密閉した空間に使用しないでください。LED短寿命の原因となります。	

お願い

・ラジオ、ワイヤレス方式の機器はなるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。

■各部のなまえ

防雨形 天井・壁面専用 ※床置取付不可



器具周囲に障害物がある場合は器具周囲面より100mm以上離して取り付けてください。

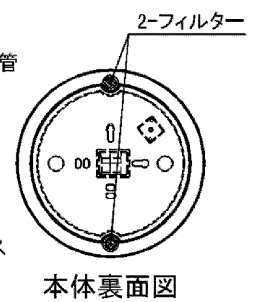
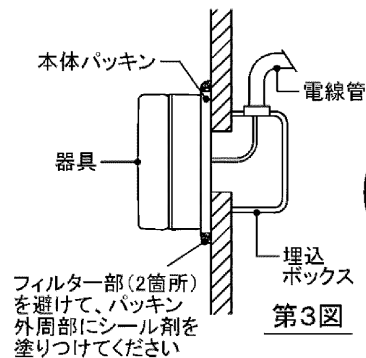
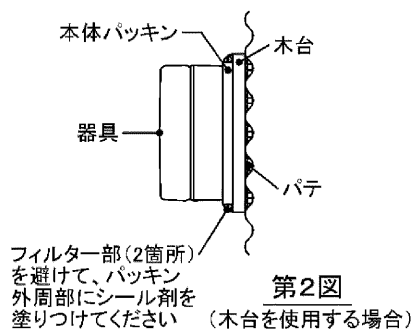
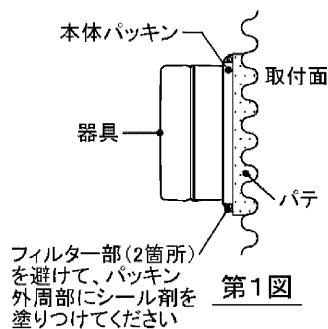
●付属品

- ・耐熱保護チューブ・・・2セット
[赤チューブφ16(1本)、半透明チューブφ6(3本)]×2セット

■器具取り付け時の注意事項

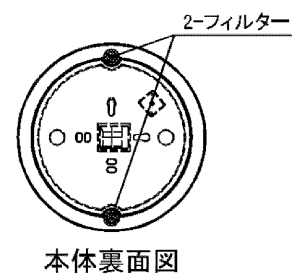
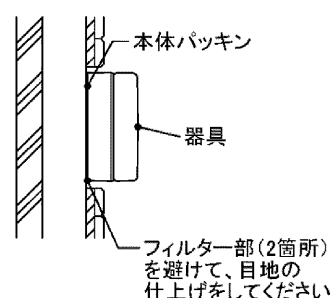
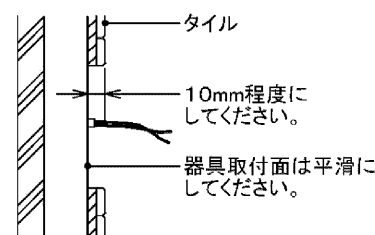
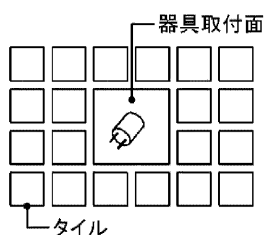
▲注意

- 器具を取り付ける際は、器具取付部の本体パッキンが取付面と器具に、必ず密着するようにしてください。
- 器具の取付面は、本体パッキンよりも大きくしてください。(第1図・第2図)
- 裏面から雨が掛かるような取り付けはしないでください。
- 取付面に凹凸がある場合は、パテ等で凹凸をなくすか、防水用シール剤等で器具(木台)と取付面のスキマをフィルター部を避けて、埋めるようにしてください。(第1図・第2図)
- 「本体パッキンと取付面より外周部にシール剤を塗りつける」または、「本体パッキンとフィルター部を避けた取付面全体をシール剤で塗りつける」などを行い、確実に防水するようにしてください。
- 埋込ボックス等に取り付ける場合は、取付用ねじに金属製のワッシャー等をはめてから器具を取り付けてください。ボックス取付用ねじは付属されておられません。(第3図)



●タイルモジュールの場合

- ①器具の取付面を確保してください。取付面は本体パッキンよりも大きくしてください。電源線は中央から正確に出してください。
- ②器具の取付面を平滑にしてください。器具の取付面に凹凸があると、器具取付部の本体パッキンの防水性が損なわれ感電のおそれがあります。ご注意ください。
- ③器具の取り付け後、目地部の仕上げをします。目地仕上げには、目地用モルタルまたは、市販の防水用シール剤で仕上げてください。漏水の原因にもなりますので、目地仕上げには十分注意してください。
- ④防水用シール剤はカビの発生防止、耐久性に優れるものをお選びください。



■器具の取り付けかた

器具取り付けの際は必ず電源をきってください。

器具を取り付ける際には必ず2ページ目の「■器具取り付け時の注意事項」を守ってください。

1 取り付けの準備をする

- ① 取り付けねじ(2本)をゆるめ、LEDユニットを下側にずらし取り外してください。(第1図)
(取付ねじは取り外す必要はありません。)
(端子台と接続されているため、完全には取外できません。)
- ② 本体内に貼り付けてある付属品(保護チューブ)を取り外してください。

2 本体を取り付ける

- ① 取付面より電源線・アース線を引き出してください。
- ② 本体パッキングが確実に取り付けられているか確認してください。電源穴より電源線・アース線を引き出してください。(第2図)
- ③ 本体を取付ボルトまたは絶縁座付木ねじ(2本)で確実に取り付けしてください。(第3図)
(取付けボルトはW3/8またはM10を使用し座金を必ず入れてください。)

不備がありますと、器具落下の原因となります。

- (注) 本体施工時に片側の取付ボルトで取り付けした状態を放置しないでください。本体落下の原因となります。
(注1) 壁面に施工時、器具の取り付けには方向性があります。本体内面の取付方向の表示に従って行ってください。指定方向以外の取り付けを行うと、感電・落下・火災の原因となります。(第4図)

- ④ 電源線の被覆を付属の耐熱保護チューブの長さに合わせて剥いてください。(第5図)

- ⑤ 電源線に耐熱保護チューブを被せてください。(第6図)
保護チューブを被せる際にφ6チューブは1本抜いて使用してください。
φ16チューブは電源穴に掛かるように電源線に被せてください。

- ⑥ 電源線・アース線を端子台に確実に差し込んでください。リリースする場合は、必ずリリースボタンをドライバーで押し込んで線を引き抜いてください。(第7図)

- (注) ドライバーは端子台に垂直に押し込んでください。
押し込み後、ドライバーを強く傾けると端子台が破損する場合があります。

不完全な場合とリリースボタン以外を押した場合は、接触不良による発熱、火災、感電の原因となります。

端子台の送り容量は15Aまでです。

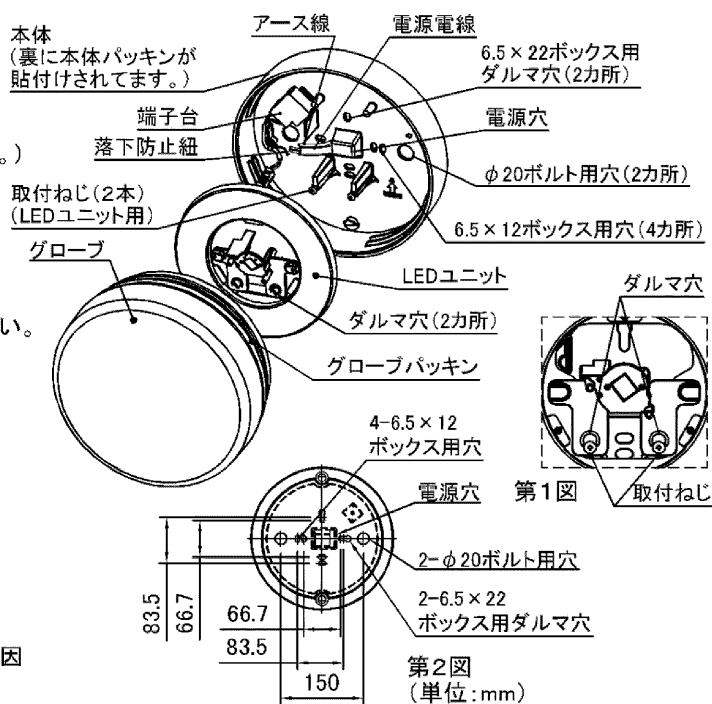
容量を超えると発熱、火災の原因となります。

- ⑦ 電源線の接続後、余分な電源線は電源穴から押し戻してください。電源線の配線高さは器具底面から40mm以内に収めてください。たるみがあると取付金具が取り付けられない場合があります。(第8図)

不備がありますと、器具落下の原因となります。

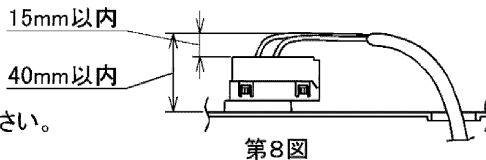
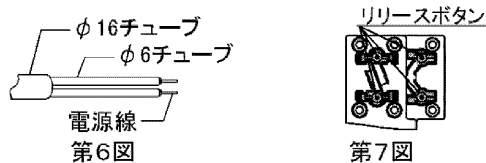
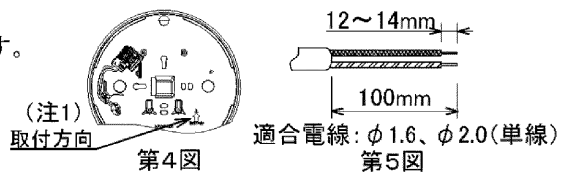
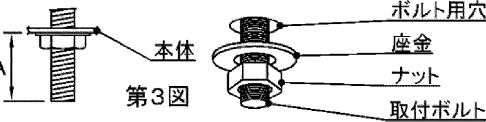
3 LEDユニットを取り付ける

- ① LEDユニットをダルマ穴と本体に合わせて下側に位置合わせをし、取付ねじ(2本)で確実に取り付けしてください。
- ② 電源を通电してから器具が正常動作するかの確認をしてください。
- ③ 「■グローブの取り付け、取り外しかた」を参照し、グローブを取り付けてください。



取り付けボルトの器具内寸法

A寸法は、25mmを超えないようにしてください。

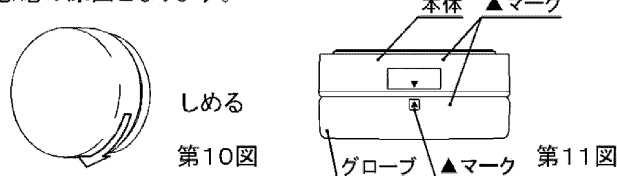


■グローブの取り付け、取り外しかた

- ① グローブのねじ口にパッキングが入っていることを確認してから、右に回し(第10図)、▲マークと合うまで本体にねじ込んで確実に取り付けしてください。(第11図)
取り付けが不十分ですと落下の原因となります。
※グローブを外す時は、左にグローブを回して本体から取り外してください。

取付は確実に行ってください。
取り付けが不十分ですと落下の原因となります。

※グローブは本体に対して水平に取り付けてください。グローブを斜めに取り付けると、水気の浸入による器具の破損、感電の原因となります。



お客様へ

使用上のご注意

<p>警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p>	
<p>禁止</p>	<p>・器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけたりしない(火災の原因)</p>
	<p>・器具のすきまなどに針金などを差し込まない。(けがや感電・火災などの原因)</p>
	<p>・お手入れの際は、必ず電源を切る。(感電の原因)</p>
	<p>・グローブを外し、再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備がありますと、水・水気の浸入による絶縁不良、感電、グローブの落下の原因となります。</p>
<p>注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。</p>	
<p>禁止</p>	<p>・金属部分をクレンザーやたわしでみがかない。(傷、腐食の原因)</p>
	<p>・ガソリン、ベンジン、シンナー等の薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたたりしない。(破損、落下、感電の原因)</p>
	<p>・器具のお手入れは、乾いた柔らかい布か、ぬるま湯または中性洗剤を浸した布をよくしぼってからふいてください。</p>
<p>必ず実施</p>	<p>・LEDユニットは交換できません。</p>
	<p>・照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。1年に1回は「安全チェックシート」により自主点検、および定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。(「安全チェックシート」は弊社ホームページに掲載しております。) 点検せずに長時間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。 ・防水を目的に使用しているパッキンは、設置して10年経つと、使用環境によって劣化が進行し防水機能が低下する場合があります。定期的な点検と交換をおすすめします。</p>

仕様

形名	LEDT21687L-LS1 / LEDT21687N-LS1	LEDT31687L-LS1 / LEDT31687N-LS1
電源	100V / 交流50Hzまたは60Hz	
入力電流/消費電力	0.175A / 10.3W	0.22A / 13.2W

保証とアフターサービス

<p>保証について</p> <p>・保証期間は、「商品お買い上げ日より1年間です。」但し、LED器具の点灯装置については3年間です。</p> <p>・セード、グローブ、リモコン送信器は保証対象とし、ランプ、点灯管、電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。</p> <p>・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。</p> <p>・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。</p>	<p>保証の免責事項</p> <p>1.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。</p> <p>(1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷</p> <p>(2)お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷</p> <p>(3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数など)による故障及び損傷</p> <p>(4)車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷</p> <p>(5)施工上の不備に起因する故障や不具合</p> <p>(6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷</p> <p>(7)日本国内以外での使用による故障及び損傷</p> <p>2.離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。</p>
<p>修理を依頼される時</p> <p>・保証期間中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。</p> <p>・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。</p> <p>修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。</p> <p>・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または東芝ライテック商品ご相談センターにお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。</p>	<p>部品について</p> <p>・修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。</p> <p>・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。</p> <p>・補修用性能部品の保有期間</p> <p>・弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。(セード・グローブなどは含まれません。)</p>

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点はお買い上げの販売店へご相談ください。販売店にご相談ができない場合は、下記窓口へ

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048 (通話料: 無料)

受付時間: 365日 9:00~20:00

携帯電話・PHSなど 046-862-2772(通話料: 有料)

FAX 0570-000-661(通話料: 有料)

・お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。

・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社 〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。